



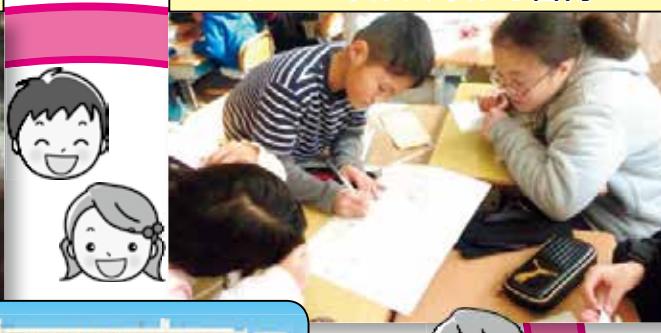
あいち Junior Red Cross 青少年赤十字

平成29・30年度 研究委嘱校 豊田市立梅坪小学校
人とのかかわりを通して、気づき・考え・実行する子どもの育成
 ~ 地域学校共働本部を活用して ~

地域を取り込んだ授業つくり



ソーシャルスキルの習得



言語スキルの向上



地域学校共働本部の活動

新しい令和の時代を迎え、社会が成熟していくといわれています。多様化やグローバル化が進む中で、震災や貧困等多くの困難な状況も生まれます。しかし、私たちは、多くの人々とのつながり、お互いに寄り添い、助け合うことができますが、その精神を大切に、この新たな時代に向かっていかれることを切に願います。

そして、加盟校の子どもたちが学びの中で、自分たちができる一生懸命考えて、みんなのためには頑張つていく姿は、必ずや人道の実現に結びつくことを願つてやみません。

令和元年度、青少年赤十字の活動の新たなスタートが切られました。児童生徒が「人道」の心を養い、日常生活の中で実践活動を通して、望ましい人格を自ら形成することを目標としています。「やさしさ」や「思いやり」の心を引き出し、育っていく青少年赤十字の活動の役割において、加盟校では様々な教育活動を学校の中に取り入れていただき、感謝を申し上げますとともに、敬意を表する次第であります。

本年度総会にて、平成29・30年度の青少年赤十字活動研究推進校の研究実践が発表されました。



(碧南市立大浜小学校長)

青少年赤十字指導者協議会小中会長

青少年赤十字の確かな実践

各地区の活動状況

豊田地区

刈谷・安城地区

21校の合計68校が加盟しています。6月14日に第1回刈谷・安城地区青少年指導者協議会を刈谷市社教センターで開催し、今年度の事業計画等について協議しました。

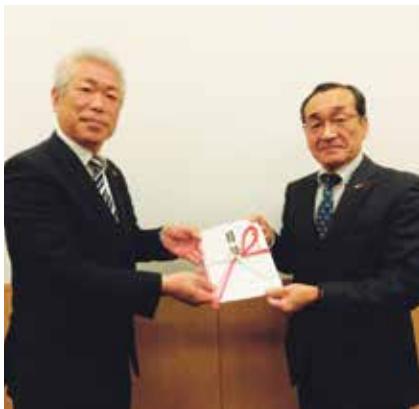
○刈谷・安城地区トレセン

今年度は、新装された碧南市の勤労青少年水上スポーツセンターに会場を戻し、7月25日と26日の1泊2日で小学生を対象に実施します。子どもたちに赤十字活動の重要性を啓発します。



地区トレセン「ワークショップの発表」

○実践報告集の作成
地区活動の活性化を図るため、年度末に各校の特色ある活動を冊子にまとめ、情報交換や今後の活動の参考にします。



お年玉募金贈呈式



ハイゼックス炊飯体験



国際交流活動

豊田地区は、市内すべての小中特別支援学校104校が青少年赤十字に加盟しています。各校は、次の4つの活動を進めると同時に、学校独自の特色ある取組も進めています。

○地区トレセン
小中学校から各1名の代表児童生徒が参加し、市の総合野外センターでトレセンを行っています。令和元年度は1泊2日で、冬に行います。

○豊田市社会福祉大会

各加盟校の特色ある青少年赤十字活動をボードにまとめて展示し、広く市民に知つていただく機会にしています。

○実践活動報告集の作成

各加盟校の活動を報告集にまとめ、互いの情報交換や今後の活動の参考にしています。

○募金活動
各加盟校は、海外国内救援活動に積極的に取り組んでいます。

お年玉募金は豊田市独自の活動で、主にネパール、バヌアツの2国と国内で被災された方々への復興支援に使つていただいています。

名古屋地区

豊田地区

高校部会では、月に1度のメンバー委員会（役員会・機関誌委員会）を開催しています。役員会では、メンバー連絡会にてボランティア時に役立つスキルアップ講習として、「車椅子体験」を実施しました。機関誌委員会では、災害への意識を高めてもらうため、4月に見学した名古屋大学減災館の内容を活かした「災害への備え」をテーマに機関誌を作成しました。このように、メンバー委員会では、「高校生の私たちに何ができるか」という視点をもち、態度目標である「気づき・考え・実行する」を実践しています。

また、毎年夏休みに行われるリーダーシップトレーニングセンターでは、非常食（ハイゼックス炊飯）体験や、期間中に学んだことをもとに各学校へ戻つてボランティア活動を企画するワークショップに力を入れて取り組みました。この経験を活かし、各学校での活動の活性化へつなげています。

○名古屋地区トレセン

8月6日（火）7日（水）の2日間、名古屋市総合社会福祉社会館を会場に名古屋地区トレセンを行います。約30名の小中学生がHRごとに分かれて、福祉体験や国際交流活動を行います。

令和元年度の名古屋地区指導者協議会総会を、6月13日（木）にルブラン王山で開催し、新役員及び本年度の事業計画を決定しました。

○指導者研修会



名古屋地区トレセン

尾張地区



トレセン「フィールドワーク」



知多・海部児童生徒交歓会



全校集会「気づき・考え・実行しよう!」

6月18日(水)、令和元年度尾張地区青少年赤十字加盟校総会・校長連絡会が開催されました。総会では、協議会会長である加藤正彦校長先生のご挨拶の後、本年度の年間計画について協議されました。承認された事業は次の通りです。

- 尾張地区トレセン
期日 7月25日～26日
会場 春日井市少年自然の家
- 発表交歓会・指導者研修会
期日 12月24日
会場 北名古屋市文化労働会館

総会・校長連絡会では、愛知県支部青少年赤十字課青少年係長の辻ノ上実友希様より「青少年赤十字の活動について」の説明がありました。

尾張地区は、現在、幼・保を含めて195校・園が加盟しています。今後も加盟促進と共に、学校生活のさまざまな場面で、青少年赤十字の態度目標である「気づき、考え、実行する」ことのできる児童生徒を育む活動を推進していくと思います。

6月18日(水)、令和元年度尾張地区青少年赤十字加盟校総会・校長連絡会が開催されました。総会では、協議会会長である加藤正彦校長先生のご挨拶の後、本年度の年間計画について協議されました。承認された事業は次の通りです。

- 知多・海部地区トレセン
期日 7月27日～29日
会場 美浜少年自然の家
- 指導者講習会・児童生徒交歓会
期日 12月25日
会場 津島市生涯学習センター

総会後の研修会では、県支部青少年赤十字課青少年係長の辻ノ上実友希様から「日本における青少年赤十字の活動」という演題でご講演いただきました。いくつかのスライドを見せていただきながら、楽しく聞くことができました。

知多・海部地区では、現在、171校が加盟をしています。今後も加盟促進とともに、学校生活のさまざまな場面で、青少年赤十字の態度目標である「気づき、考え、実行する」ことのできる児童生徒が増えていくよう、活動の推進をしていきたいと思います。

6月18日(水)、令和元年度尾張地区青少年赤十字加盟校総会・校長連絡会が開催されました。総会では、協議会会長である加藤正彦校長先生のご挨拶の後、本年度の年間計画について協議されました。承認された事業は次の通りです。

- 知多・海部地区トレセン
期日 7月27日～29日
会場 美浜少年自然の家
- 指導者講習会・児童生徒交歓会
期日 12月25日
会場 津島市生涯学習センター

知多・海部地区

東三河地区

岡崎地区

- 1月 「JRC岡崎だより」発行
総会・研修会、トレセンの様子のほか、各校での特色ある青少年赤十字活動を紹介します。
- 2月 「実践活動文集」発行
トレセンに参加した児童生徒が、各校で実践した活動の成果と感想をまとめ、実践活動文集として発行します。



岡崎地区トレセン「ホームルーム」の様子

6月14日(金)に、令和元年度東三河地区青少年赤十字指導者協議会総会・研修会を豊橋市教育会館で開催しました。平成30年度事業報告・決算並びに令和元年度役員と事業計画・予算等が承認されました。本年度の東三河地区加盟校は、小学校が1校増え、小学校47校、中学校17校、合計64校となりました。

研修会では、日本赤十字社愛知県支部より青少年赤十字課主事の佐藤菜津美様を講師としてお招きして、「青少年赤十字活動」についてお話しを聞いていただきました。各種研修会や防災教材の活用の仕方を教えていただき、参加者からは「ぜひ本校でも実践してみたい」という声が多く聞かれ、大変有意義な会となりました。

6月14日(金)に、令和元年度東三河地区青少年赤十字指導者協議会総会・研修会を豊橋市教育会館で開催されました。平成30年度事業報告・決算並びに令和元年度役員と事業計画・予算等が承認されました。本年度の東三河地区加盟校は、小学校が1校増え、小学校47校、中学校17校、合計64校となりました。

研修会では、日本赤十字社愛知県支部より青少年赤十字課主事の佐藤菜津美様を講師としてお招きして、「青少年赤十字活動」についてお話しを聞いていただきました。各種研修会や防災教材の活用の仕方を教えていただき、参加者からは「ぜひ本校でも実践してみたい」という声が多く聞かれ、大変有意義な会となりました。

6月14日(金)に、令和元年度東三河地区青少年赤十字指導者協議会総会・研修会を豊橋市教育会館で開催されました。平成30年度事業報告・決算並びに令和元年度役員と事業計画・予算等が承認されました。本年度の東三河地区加盟校は、小学校が1校増え、小学校47校、中学校17校、合計64校となりました。

研修会では、日本赤十字社愛知県支部より青少年赤十字課主事の佐藤菜津美様を講師としてお招きして、「青少年赤十字活動」についてお話しを聞いていただきました。各種研修会や防災教材の活用の仕方を教えていただき、参加者からは「ぜひ本校でも実践してみたい」という声が多く聞かれ、大変有意義な会となりました。

5月21日(火)に、岡崎地区小中学校指導者協議会総会・研修会が開催され、本年度の役員や活動計画が承認されました。研修会では、岡崎市立下山小学校校長、手島秀樹様より、「青少年赤十字と学校教育」と題してご講演いただきました。

5月21日(火)に、岡崎地区小中学校指導者協議会総会・研修会が開催され、本年度の役員や活動計画が承認されました。研修会では、岡崎市立下山小学校校長、手島秀樹様より、「青少年赤十字と学校教育」と題してご講演いただきました。



トレセンでの話し合いにて

教諭 水野 真悠子
愛知県立南陽高等学校
その後、高校
トレセンに指導者として参加
者として参加
し、生徒達に魔
法の言葉をブゼ
ントしていま
す。

私はJRCとの出会いは、前任校で指導者講習会に誘われたことがきっかけです。合宿に参加してJRCの理念である「気づき・考え・実行する」という魔法の言葉を教えていただきました。そこで得た知識や体験を学校の文化祭で防災教育として生徒や保護者に体験してもらいたいと思い、ハイゼックスを用いた炊き出しの教室を開き、被災した時に役立つ「ご飯をおいしく炊ける方法」を教えることができました。参加した方から「ハイゼックスの袋でご飯が炊けることの驚き」や「簡単にご飯を手にすることができた」と高い評価をいたしました。

私はJRCとの出会いは、前任校で指導者講習会に誘われたことがきっかけです。合宿に参加してJRCの理念である「気づき・考え・実行する」という魔法の言葉を教えていただきました。そこで得た知識や体験を学校の文化祭で防災教育として生徒や保護者に体験してもらいたいと思い、ハイゼックスを用いた炊き出しの教室を開き、被災した時に役立つ「ご飯をおいしく炊ける方法」を教えることができました。参加した方から「ハイゼックスの袋でご飯が炊けることの驚き」や「簡単にご飯を手にすることができた」と高い評価をいたしました。



私とJRC

愛知県立南陽高等学校

教諭 水野 真悠子



NHK 海外たすけあい募金



今井区クリーン活動



命を救うペットボトルキャップ

支え合つて生きていく

名古屋市立桜丘中学校 3年
ノア 柚子姫

犬山市立今井小学校 5年
奥村 美諭

未来につなげる
ぼくたちにできること

東海市立名和小学校 6年
横尾 三四郎

「今井の緑を守りたい。」

そんな思いが、私の頭をよぎりました。

私たちが通っている今井小学校は、全校児童が24人です。今井の緑は地域みんなの宝物です。今井小は犬山市内で唯一、「みどりの少年団」として活動しています。

森に看板や巣箱を設置し、緑の大切さを行っています。私たちがこの良き伝統を守っていくだけでなく、国内の被災地へ

の義援金を集めたり、校外で清掃を行つたり、自分たちにできることを常に考え、様々な活動を主体的に行っています。

また今井小の子どもは地域の方と触れ合う機会が多くあります。地域のため、何かできることを考えたとき、うかんだのは「クリーン活動」でした。これは今井小の昔の先輩が緑を守るために地域の方に呼びかけて始めた活動です。子どもからお年寄りまで協力して行います。地

域一体となり、取り組む姿を見ると嬉しくなります。中学生になつても参加していきたいです。

今、私にできることは小さなことかもしれません。でも一生懸命取り組む姿を後はいや地域の方に見ていただき、これからも様々な活動を自分たちで考え、実行していきます。

私たちが通っている今井小は、全校児童が24人です。今井の緑は地域みんなの宝物です。今井小は犬山市内で唯一、「みどりの少年団」として活動しています。

森に看板や巣箱を設置し、緑の大切さを行っています。私たちがこの良き伝統を守っていくだけでなく、国内の被災地へ

の義援金を集めたり、校外で清掃を行つたり、自分たちにできることを常に考え、様々な活動を主体的に行っています。

また今井小の子どもは地域の方と触れ合う機会が多くあります。地域のため、何かできることを考えたとき、うかんだのは「クリーン活動」でした。これは今井小の昔の先輩が緑を守るために地域の方に呼びかけて始めた活動です。子ども

からお年寄りまで協力して行います。地

域一体となり、取り組む姿を見ると嬉しくなります。中学生になつても参加していきたいです。

今、私にできることは小さなことかも

りません。でも一生懸命取り組む姿を

後はいや地域の方に見ていただき、これ

からも様々な活動を自分たちで考え、実行していきます。

活動を始めると、たくさんの子が協力してくれて、約4万3千個ものペットボトルキャップが集まりました。50人分以上のワクチンを作ることができるとわかり、自分たちで考えて、行動したこの活動で誰かの役に立てたと思うと、とてもうれしくなりました。

これからも、「気づき、考え、実行する」というJRCの態度目標を心にとめて、ぼくたちにできることを実践していきたいです。

「ペットボトルキャップで人の命が救える」

そのことを知ったのは、以前児童会が

キャンペーンとしてペットボトルキャップを集める活動をしたときでした。このときには、「ぼくたちが普段ゴミにしているもので人の命が救えるんだ」と驚きました。校長先生が、「命を大切にしてください」と朝会や終業式などでお話をしてくださいます。

災害や交通安全を通して命について考える機会もたくさんあります。自分たちだけでなく、世界の人の命も同じように大切にしたいと考え、自分たちもこの活動をしようと思うようになりました。

この活動を始めると、たくさんの子が協力してくれて、約4万3千個ものペットボトルキャップが集まりました。50人分以上のワクチンを作ることができるとわかり、自分たちで考えて、行動したこの活動で誰かの役に立てたと思うと、とてもうれしくなりました。

これからも、「気づき、考え、実行する」というJRCの態度目標を心にとめて、ぼくたちにできることを実践していきたいです。

自分たちから防災を学ぶ

岡崎市立竜南中学校 3年

千賀 日菜子

竜南中学校では、「防災フェスタ」を行っています。3年生が総合的な学習の時間を使って防災について学び、知識や技能、自分たちが考えた防災の提案を1年生に発表するものです。昨年度私は2年生に発表するものです。昨年度私は防災食と自宅以外で地震にあった場合についての発表をきました。保存性の高い乾パンや救助までの間に必要な水の量、食器を洗わずに清潔に繰り返し使うアイデアなどとても興味深く学ぶことができました。



先輩から学ぶ「防災フェスタ」

また、買い物で外出している時に大きな地震が起きた場合、冷静に周りを見て行動することや店員さんの指示に従うこと、何より自分の命を第一に考えて行動することを、クイズ形式で分かりやすく学ぶことができました。

また、買い物で外出している時に大きな地震が起きた場合、冷静に周りを見て行動することや店員さんの指示に従うこと、何より自分の命を第一に考えて行動することを、クイズ形式で分かりやすく学ぶことができました。

また、買い物で外出している時に大きな地震が起きた場合、冷静に周りを見て行動することや店員さんの指示に従うこと、何より自分の命を第一に考えて行動することを、クイズ形式で分かりやすく学ぶことができました。

また、買い物で外出している時に大きな地震が起きた場合、冷静に周りを見て行動することや店員さんの指示に従うこと、何より自分の命を第一に考えて行動することを、クイズ形式で分かりやすく学ぶことができました。

地域に愛される学校

蒲郡市立形原中学校

教諭 竹内 朋

「地域に愛される学校」を目指し、本校生徒会は形原の町に貢献できる活動を多く行っています。その中の一つに「春日桜会ボランティア」があります。



春日桜会ボランティア

春になると多くの人が訪れる桜の名所、春日山。春日山を守る桜会の方々が剪定した桜の枝を運び、山の整備のお手伝いをしています。この活動には、本校JRC委員会を中心、毎年全校生徒の約三分の一が参加します。

「重たいから僕が運びます」「まだ枝が残っているから手伝おう」と、できることが考え動く生徒の表情は爽やかで、誰かのために行動することの喜びを感じていることが伝わってきます。

「地域に愛される学校」を目指す中で、生徒の「気づき・考え・実行する」力が高まっています。今後も本校の特色を生かした活動を進め、「気づき・考え・実行する」力を育成していきます。

プリキュ一精神をもつた私たちができること

刈谷市立刈谷東中学校 3年

栗山 晟

私たちの刈谷東中学校では、校訓に「プリーズ」、「サンキュ一」、「エクスキューズミー」の合成語である「プリキュ一精神」を掲げており、それに基づき、日々生活しています。

刈谷東中学校は環境美化に対する意識がとても高く、学校だけではなく、私たちが住んでいる町もきれいにしようと、そういう思いから、「プリカン」という活動を行っています。このプリカンとは、プリキュ一精神をもつて環境美化に取り組むという意味を行っています。活動内容は、月に一度、通学路に落ちているゴミ拾いながら学校に登校するというボランティア活動です。今年度最初のプリカンでは、五百名近くの生徒が参加しました。これだけ多くの人数が集まるのは、素敵なことだと思います。

カンでは、五百名近くの生徒が参加しました。これだけ多くの人数が集まるのは、素敵なことだと思います。きれいな町になるようにという思いをもつて、通学路や公園に落ちているゴミや側溝にたまっているゴミなどを丁寧に拾うことができました。プリキュ一精神には、周囲に思いいやる気持ちが大切であると思つていい

地域性を活かした防災訓練

豊田市立寺部小学校

教諭 竹谷 智子

豊田市立寺部小学校は、2019年ラグビーワールドカップやサッカーワールドカップの試合会場になる豊田スタジアムに近くを一級河川矢作川が流れおり、大雨が降ると洪水や川の氾濫が心配される地域でもあります。

そこで、地震や火災の避難訓練に加えて、水害対策避難訓練を実施しています。学区の中学校が避難場所になつていて、高学年児童と低学年児童がバディを組み、中学校まで徒歩で約10分の道のりを歩いて避難します。高学年児童は、周囲の交通安全や状況に気を配りながら避難します。

災害時には、地域で助け合うことも大切と考え、中学校だけでなく近くの交流館にも協力を仰ぎ、訓練を実施しています。地域で助け合えるよい関係づくりが災害時に活きてくると考えるからです。これからも地域や保護者を巻き込んだ訓練を行つていただきたいと思います。

また、子どもたちの判断力や知識も大切です。「まもる」「まつた」「ひろめる」「ちよい」という言葉を活用して、地域で助け合えるよい関係づくりが災害時に活きてくると考えるからです。これからも地域や保護者を巻き込んだ訓練を行つていただきたいと思います。

豊田市立寺部小学校は、2019年ラグビーワールドカップやサッカーワールドカップの試合会場になる豊田スタジアムに近くを一級河川矢作川が流れおり、大雨が降ると洪水や川の氾濫が心配される地域でもあります。



ゴミ回収

豊田市立寺部小学校は、2019年ラグビーワールドカップやサッカーワールドカップの試合会場になる豊田スタジアムに近くを一級河川矢作川が流れおり、大雨が降ると洪水や川の氾濫が心配される地域でもあります。

そこで、地震や火災の避難訓練に加えて、水害対策避難訓練を実施しています。学区の中学校が避難場所になつていて、高学年児童と低学年児童がバディを組み、中学校まで徒歩で約10分の道のりを歩いて避難します。高学年児童は、周囲の交通安全や状況に気を配りながら避難します。

災害時には、地域で助け合うことも大切と考え、中学校だけでなく近くの交流館にも協力を仰ぎ、訓練を実施しています。地域で助け合えるよい関係づくりが災害時に活きてくると考えるからです。これからも地域や保護者を巻き込んだ訓練を行つていただきたいと思います。



水害対策避難訓練

（小杉 友香理）

牛乳キヤップの回収活動



牛乳キヤップの回収活動

牛乳キヤップの回収活動

牛乳キヤップの回収活動



手作りゲーム3



手作りゲーム2



手作りゲーム1



学区内の清掃



老人ホーム慰問演奏

豊田市立美里中学校

愛知県立杏和高等学校

名古屋市立如意小学校

江南市立宮田中学校

本校では、福祉委員会が中心となって、年5回のWCP活動を毎年行っています。WCPとは、「World Connection Project」の頭文字をとった略称で、世界とつながる活動を意味しています。福祉委員が呼びかけを行い、登校してきた生徒から昇降口前でペットボトルキヤップやアルミ缶、牛乳パックを受け取ります。集まつた袋を協力し合い倉庫へ運ぶ生徒達の姿には、自分達の活動が世の中の誰かを助けることにつながるのだという、誇りや達成感が感じられます。

生徒達の強い思いからスタートしたWCP活動で、集めたペットボトルキヤップは発展途上国で感染症に苦しむ子どもを救うワクチンの購入費用に、牛乳パックやアルミ缶の収益は、盲導犬育成費用に充てています。

また、本校では他にも様々なボランティア活動に取り組んでいます。全校生徒が地域の精神でWCP活動や地域のボランティア活動に取り組んでいきます。

牛乳キヤップの回収活動

牛乳キヤップの回収活動

牛乳キヤップの回収活動

牛乳キヤップの回収活動

牛乳キヤップの回収活動

牛乳キヤップの回収活動

牛乳キヤップの回収活動

牛乳キヤップの回収活動

本校では、JRC部のメンバーが中心となって、様々なボランティア活動に積極的に参加しています。その中の一つに高齢者施設でのレクリエーション活動があります。毎回の訪問時には、様々な工夫を凝らしたゲームや出し物を考えています。

「どうしたら車いすでボウリングができるかな?」「指先を使う小物作りはリハビリにもなるよね」「ジグソーパズルはどれ位の大きさにしたら使いやすいかな?」など、生徒たちが訪問した際に気がついた改善点を高齢者の視点で考

え、次回の訪問で活かすようにしています。

また、認知症対応型施設での体験から、適切な対応ができる知識を身につけたいという声があり、「認知症サポート養成講座」を受講しました。福祉の授業選択者も一緒に受講し、活

発な意見交換を行い、次回の訪問に向けての自信を持つことができました。

初めは消極的な生徒も、先輩達と共に繰り返し活動していく中で、疑問に感じた事を質問し、より良い方法を考え、実践できるようになつていく姿にたくさん感動を感じています。

今年は「演歌メドレー」「オクラホマミキサー」「美空ひばりメドレー」「スター・ファンタジー」などの曲の演奏と、「ビリーブ」の合唱などを聴いていただきました。とりわけ「美空ひばりメドレー」では体を揺らしながら、リズムをとるお年寄りも多くみえて、演奏に聴き入っている様子が直接伝わってきました。お年寄りの満足げな表情や涙を流しながら聴き入る姿に触れられたひとときは、吹奏

楽部の生徒たちにとつても最高の時間となりました。

（長岡 孝行）

牛乳キヤップの回収活動



平成29・30年度 研究委嘱校 刈谷市立平成小学校
「気づき、考え、実行する」を通して、学びに向かう力を高める子どもの育成
 ~教材との対話、自己との対話、他者との対話を通して~

令和元年度事業計画

* 総会・実践発表会 (会場 ウィルあいち) 4月23日

愛知県支部では防災教育にも力を入れています。学習指導要領でも、特に別活動において防災教育を行うように新規記されています。防災教育では人を助けるためには、まず自分が生きなければならないことをしっかりと伝えることが必要となつてきます。

愛知県支部作成の防災教育教材「いえますごろく」は、小学校高学年を対象として、楽しく遊びながら防災の学習ができるのです。職員や奉仕団による授業も行っています。「ひとりでも学び出がができるのです。」「ひとりでひろめる方気象台」と共同で作成したものです。教員の手間をかけず、短時間で防災を学べる教材です。「まもるいのち ひろめる」は名古屋市立小学校と共同で作成しています。このように、愛知県支部では多忙な学校現場を考慮して、様々な防災教材の開発と出前授業を行っています。

防災教育

支部通信

* 指導者のための国際人道法研修会

5月17日 (会場 愛知県支部)

* 高校指導者研究会・メンバー連絡会

5月25日・11月9日 (会場 愛知県支部)

* 支部主催トレセン

8月4~6日
・小中トレセン
8月22~24日

* 指導者講習会

8月25~27日
(会場 愛知県青年の家)

* 救急法講習会

(会場 愛知県青年の家)

* 指導者・高校生対象

(会場 愛知県支部)

* トレセン・指導者講習会検討会

9月7日 (会場 愛知県支部)

* 指導者講習会参加者研修会

1月18日 (会場 愛知県支部)

* 加盟校校長・指導者研究会

1月21日 (会場 ウィルあいち)

* 高校活動発表会

2月1日 (会場 愛知県支部)

* 研究推進委嘱校

・(紙上発表) 長久手市立東小学校

* 加盟校長・指導者研究会

・(紙上発表) 豊川市立小坂井中学校

* 「自主の姿」の実現

・(紙上発表) 長久手市立東小学校

* 「自ら進んで学び続ける児童の育成

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

* 加盟校合計

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 中学校

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 高等学校(含 特別支援学校)

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 幼稚園・保育園

・(人との関わりから学ぶ活動を通して)

○ 小学校